

松戸市ゆめいろバス（中和倉コース）の運行ルート改定について

【経緯】

地域連携	バス事業者・交通管理者連携
<p>平成 29 年 12 月～ 松戸市コミュニティバス 運行開始。 当初から北松戸駅前通りにバス停設置を求める声有り。</p>	
	<p>令和元年度 北松戸駅前通りの交通量調査を実施したうえで、バス停留所の設置場所を次の 3 案で検討。警察とも協議し、③案で地域と協議することとした。</p> 
	<p>① (×…物理的かつ交通安全上厳しい)</p>  <p>乱横断が多い場所のため、バス停設置にあたっては、横断防護柵を連続して設置することが警察からの条件であったが、車両出入口がふさがりなどにより設置出来ないことから厳しい。</p>

地域連携

バス事業者・交通管理者連携

② (X…物理的かつ交通安全上厳しい)



バスの実車を用いて走行試験を行ったところ、物理的に通れない部分があったため厳しい。

③ (O…物理的かつ交通安全上可能)



警察からも現地確認のうえ、設置して良い旨の回答を得る。

令和2年11月11日
中和倉分科会にて③案で進めることで協議。

地域連携	バス事業者・交通管理者連携
	<p>令和3年5月</p> <p>運行事業者である松戸新京成バス株式会社から、以下のとおりルート変更の要望あり。</p> <p>-----</p> <p>「⑬仲台公園バス停」から「⑭北松戸駅バス停」に向かう際、国道6号に入り右折する必要があるが（右回り・左回り同様）、道路幅が狭いため、対向車・後続車からの軽い接触事故が続いている。</p> <p>事故が起きると警察の検証が入るため、バスの定時性にも支障が出る事例が今年度立て続けに発生している。</p> <p>また、修理が必要になった場合、運行経費が上がる可能性もある。</p> <p>以上のことから、⑬仲台公園バス停を廃止し、北松戸駅前通りから国道6号を横断する経路に変えることで、事故のリスクを軽減したい。</p>
	<p>令和3年6月15日</p> <p>松戸警察に再確認</p> <p>前回の協議から年数が経過していたため、改めて松戸警察にバス停候補地③案について確認。</p> <p>設置については、問題はないとの回答あり。</p> <p>バス停設置にあたって、市として必要な交通安全対策等があれば連絡いただけるよう依頼した（現時点で特に助言無し）。</p>
<p>令和3年6月29日</p> <p>地域組織（ゆめいろバス中和倉コースの会）開催</p> <p>運行ルート変更について、仲台公園バス停の代替のバス停として、検討してきた北松戸駅前通りに新バス停を設置することで、合意を得る。</p> <p>（ルート詳細は資料2のとおり）</p>	